

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

記入年月日： 2023年 3月 25日

		チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			事業所入口にスロープ設置しました。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			支援の前後に、社員・アルバイト全スタッフで共有会等のPDCAサイクルを実施しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎回アンケート内容を基に、事業所運営の改善を検討しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			継続して評価結果をホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			外部講師を招き、定期的な研修会を実施しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			アセスメントや定期的なモニタリング等で適切な計画作成に努めています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			児発管を中心に、日々の共有会・ケース会議等にて職員全体で意見を出しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			保護者、児童に細かくヒアリングしながら、活動内容を設定しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			普段は個別支援＋小集団支援を行っていますが、土曜日は集団支援を継続して行っています
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			児童の状況や保護者の意向等各情報を考慮して、計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			支援の前後に、社員・アルバイト全スタッフで共有会等の情報共有を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			支援の前後に、社員・アルバイト全スタッフで共有会等の情報共有を行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			支援の記録を徹底し、ケース会議等にて支援内容等の検討材料に用いています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			定期的にモニタリングの実施と個別支援計画書の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか		<input type="radio"/>		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		必要要請のある一部生徒のみ行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		医療的ケアが必要な事態が未だ起きていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			相談支援員経由で情報を共有したり、自社運営の児童発達支援事業所と直接情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			相談支援員経由で情報を共有したり、自社運営の障害福祉サービス事業所と直接情報共有を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				電話・面談・アプリ(日報やチャット)を使い、日頃から情報共有を行っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○					
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				電話・面談・アプリ(チャット)にて相談に応じ、一緒に解決策を模索し助言しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		今後、情勢を見ながら、再開を検討しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				苦情の内容と原因・対策を早急に検討し、日頃の共有会等の場にて周知・対応をしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				継続して会報誌を発行し、活動概要や行事予定などを行っています
	35	個人情報に十分注意しているか	○				設備設定・マニュアル等で個人情報保護の対策と注意喚起を行っています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				職員は一人一人のペースや状況に合わせ、寄り添ったコミュニケーションを心がけています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか			○		地域連携については現在模索中です。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			事業所にはマニュアルを設置し、職員に教育しています。保護者にも契約時に各お知らせを実施しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練の実施、避難経路等の情報発信を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎年、虐待防止研修会を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に身体拘束について、十分に説明を行い、同意書を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	該当者なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		各事業所の事例を併せた事例集を作成予定です。